TOSHIBA 東芝照明器具取扱説明書

保証書付

● **お客様へ**　お買いあげありがとうございます。
正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。
本書は必ず保管してください。

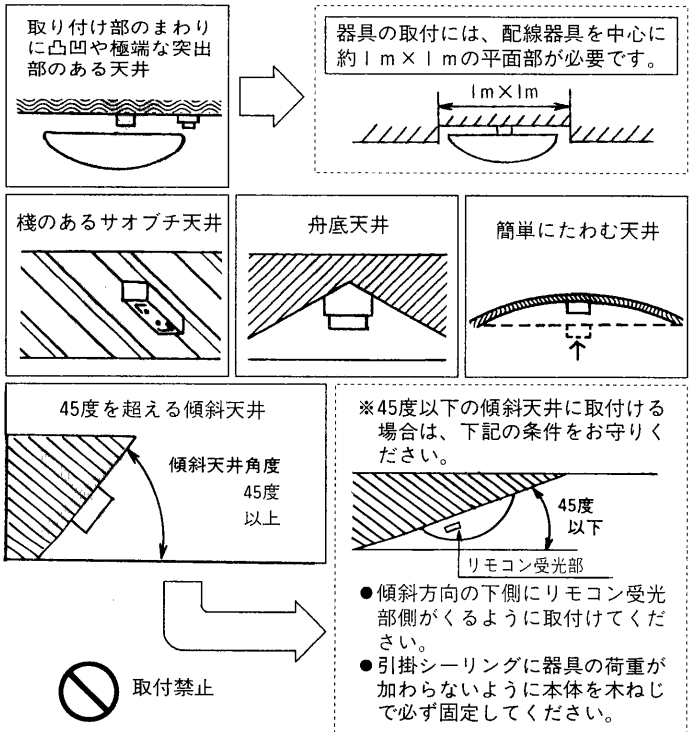
● **工事店様へ**　この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

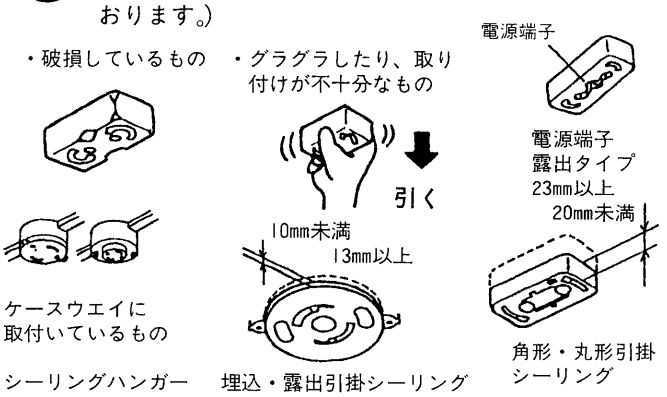
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

⚠ 警告

● 次のような、場所には取り付けないでください。
この器具は天井取付専用です。
指定以外の場所には器具が取り付かない場合や、取り付いた場合でも火災・感電・落下してけがの原因となります。



● 次のような、配線器具には取り付けないでください。
火災・感電・落下してけがの原因となります。
次のような場合は配線器具の交換を電気工事店に依頼してください。(※素人工事は法律で禁じられております。)



※配線器具は必ず丈夫な天井面に確実に取り付けてください。

● 器具を分解や改造したり、部品を変更しないで下さい。

改造	火災・感電・落下してけがの原因となります。

● 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置かないでください。

可燃物	火災の原因となります。

⚠ 注意

● 屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。

湿気禁止	この器具は非防水です。火災・感電の原因となります。

● 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具にさわらないでください。

接触禁止	高温になっています。やけどの原因となります。

● 温度の高い場所では使用しないでください。

高温禁止	暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは使用しないでください。火災の原因となります。この器具は5～35°Cの温度範囲で使用するように設計されています。

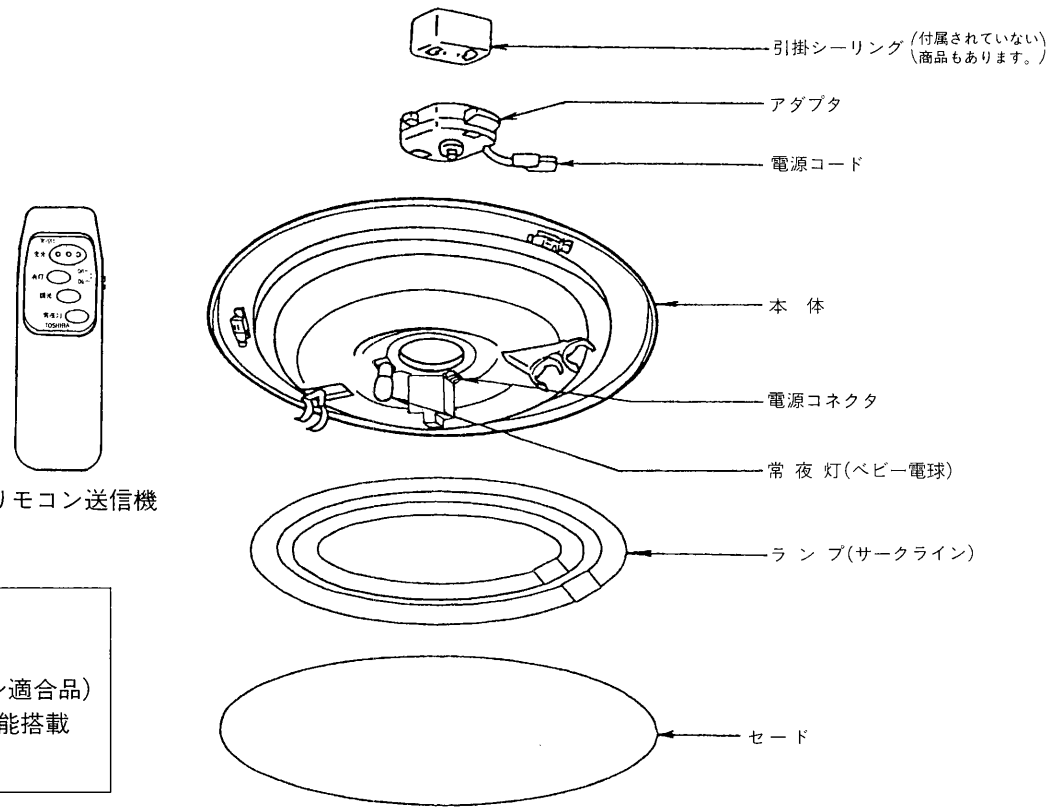
● 交流100V以外の電圧で使用しないでください。
定格電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。

● 調光器が取り付けられている配線で使用しないでください。
火災の原因となります。

異常が生じた場合は、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)、東芝家電修理ご相談センター(6ページ)にご相談ください。

■各部のなまえ

・この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

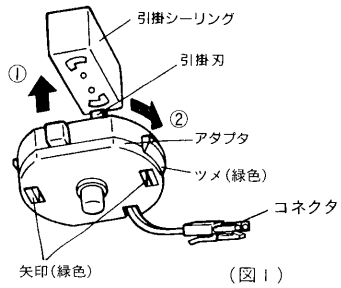


リモコン送信機

- リモコン
- インバーター
  (高調波ガイドライン適合品)
- プルスイッチレス機能搭載
- 虫の入りにくい構造

■器具の取り付けかた

1．天井の引掛シーリングにアダプタを取り付けてください。



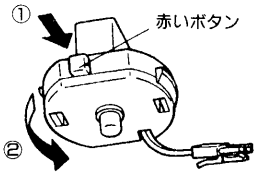
(図1)

①引掛シーリングへ二本の引掛刃を挿入します。(図1)
②"カチッ"と音がするまで右に回します。　(図1)

⚠ 注意

赤いボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認してください。
アダプタの取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。

アダプタのはずしかた

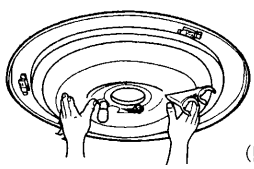


〈図2〉

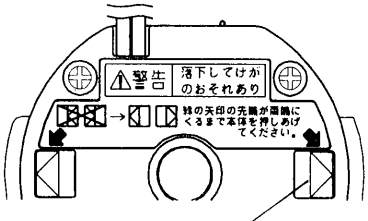
赤いボタンを押したまま左に回してください。　(図2)

2．本体を取り付けてください。

⚠警告　取り付けが不完全ですと、落下してけがの原因となります。



(図3)

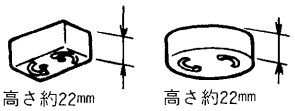


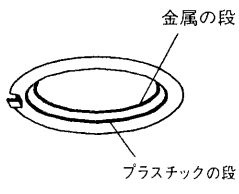
アダプタ矢印

(図4)

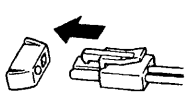
注）器具本体裏のスポンジは、梱包材ではありません。はがさないでください。
(天井面に器具を取り付けるための緩衝材です。)
①本体の中央寄りを手で支え、アダプタとの位置をあわせて本体をまっすぐに押し上げます。　(図3)
②本体固定時、アダプタ矢印の先端が両端にくるまで押し上げて下さい。(図4)

JIS C 8310シーリングローゼットに記載の引掛シーリングに適応できます。

埋込引掛シーリングの場合	角形・丸形引掛シーリングの場合
	
高さ約11mm	高さ約22mm　高さ約22mm
1段回押し上げてアダプタのツメを図5の金属の段に取り付けてください。(図5)	2段回押し上げてアダプタのツメを図5のプラスチックの段に取り付けてください。(図5)



(図5)

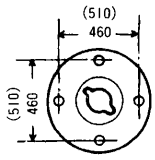


(図6)

③アダプタコードのコネクタを電源コネクタに差し込みます。
抜けないことを確認して下さい。　(図6)

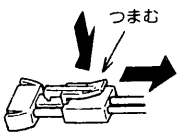
本体を取り付けた後、本体が安定しないときは、図７のノックアウトを利用して木ネジで止めてください。

※（　）内は102W用の場合

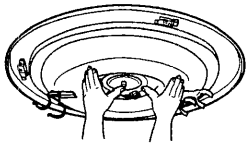


（図７）

本体のはずしかた



（図８）

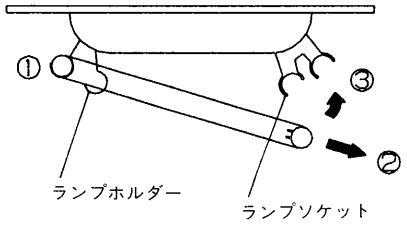


（図９）

アダプタコードのコネクタを電源コネクタからはずします。
つまみをおしながら引き抜いてください。（図８）
両手で本体を押しながら中央にある赤いボタンを押してください。（図９）

３．ランプを取り付けてください。

注）包装時に装着済み



（図10）

(1)　本体に径の大きいランプから順に取り付けます。（図10）

①ランプホルダーにランプを取り付けます。
②ランプをソケット方向に引っ張ります。
③ランプをソケットに取り付けます。

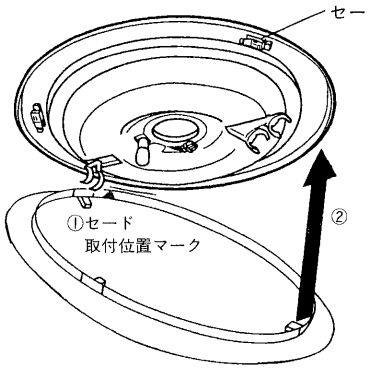
ランプのはずしかた

ランプ径の小さいランプから外してください。

⚠ 注意

ランプをソケットに確実に取り付けてください。
取り付けが不十分ですと、点灯しなかったり火災の原因となります。

４．セードを取り付けてください。



（図11）

（図12）

①セードと本体の取付位置マークを合わせます。（図11）
②セードと本体を合わせます。（図11）
③“カチッ”と音がするまで、セードを右に回してください。（図12）

⚠ 警告

セードを本体に確実に取り付けてください。
全てのセード取付金具にセードが取り付いたことを確認してください。
取付が不十分ですと、落下してけがの原因となります。

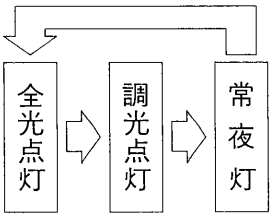
セードのはずしかた

“カチッ”と音がするまで、セードを左に回してください。

■器具の使いかた

壁スイッチ操作による点灯状態切り替え方法

プルスイッチレス機能



・・・この機能は、壁スイッチの操作によって、点灯状態を切り替えることができます。

- 壁スイッチをＯＦＦにして、約１秒以内に壁スイッチをＯＮにすると、左図の⇨の順序で器具の点灯状態が切り替わります。
- 壁スイッチをＯＦＦにして、約1.5秒以上過ぎてから再び壁スイッチをＯＮにするとＯＦＦする前の状態で点灯します。

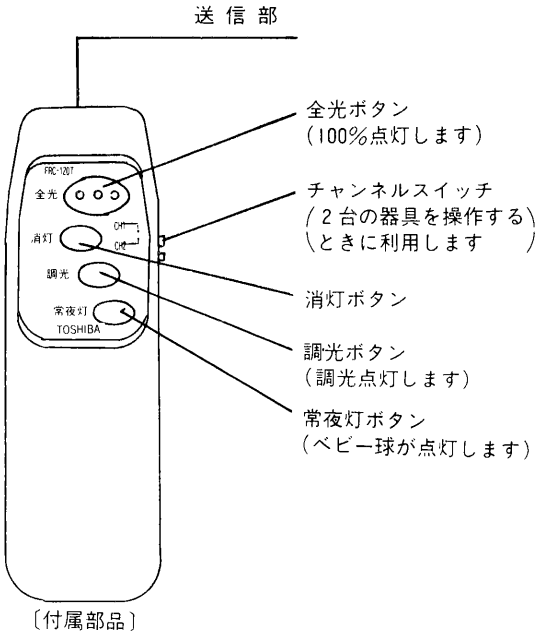
※壁スイッチをＯＦＦする前にリモコン操作、もしくはマニュアル操作で器具を消灯状態にしておいた場合は、壁スイッチを再びＯＮにしても消灯状態のままです。

（ご注意）
１個の壁スイッチで２台以上のプルスイッチレス機能搭載器具を操作することはお避けください。

■器具の使いかた

各部のなまえ

リモコン送信機



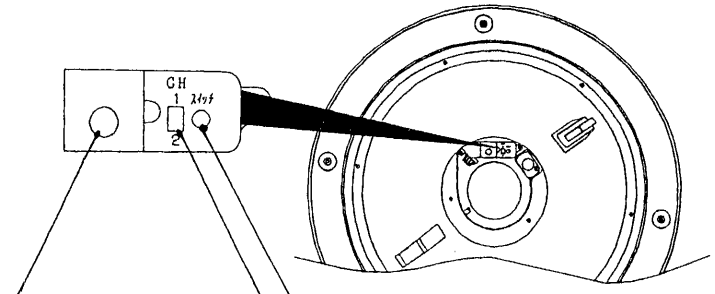
〔付属部品〕

リモコン
ホルダー

取付用
木ねじ
(2本)

単3
キングパワー
R6　2本

照明器具の切替スイッチ部



リモコン受光部

●リモコン送信機から出た赤外線を受信します。

マニュアルスイッチ

●手動で点灯状態を切り替えることができます。

チャンネル切替スイッチ

●当リモコン照明器具は2チャンネル方式です。このチャンネル1,2を送信機と同じチャンネルにしてご使用ください。

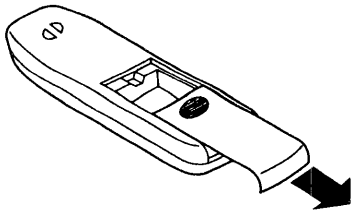
ご注意

●万一、動作に異常が生じた場合は電源を一度切って、入れ直してください。
(壁スイッチを一度切るか、壁スイッチが無い場合は、電源コネクタを一度外し、取り付け直してください。)

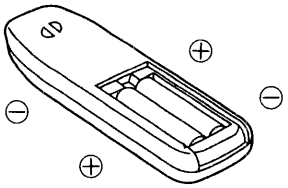
※このチャンネルは、出荷時チャンネル1に設定してあります。

1．リモコン送信機に乾電池を入れてください。

①裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引いてください。



②単3乾電池(東芝キングパワーR6)を表示に合わせて極性＋－をまちがえないように入れてカバーを閉めてください。



●リモコン送信機の平均電池寿命は1日10回使用の場合約1年間がめやすです。

ご注意

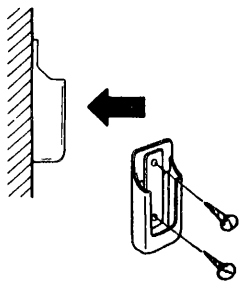
●乾電池交換の際は必ず同時に2本とも交換してください。動作不良の原因となります。

●長期にわたり、リモコン送信機を使用しない場合は、電池を外しておいてください。
液もれなどでリモコン送信機をいためる原因となります。

2．リモコンホルダーのご使用方法

●リモコン送信機の紛失を防止するためリモコンホルダーが同梱されています。壁面に取り付けてご利用ください。

付属の木ネジでリモコンホルダーを確実に固定してください。

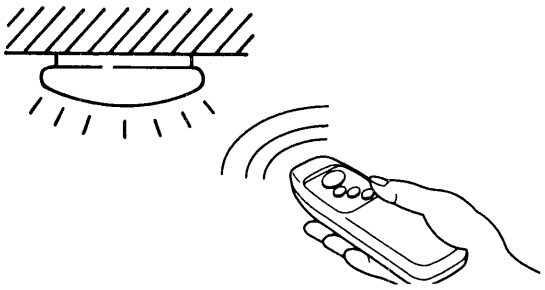


ご注意

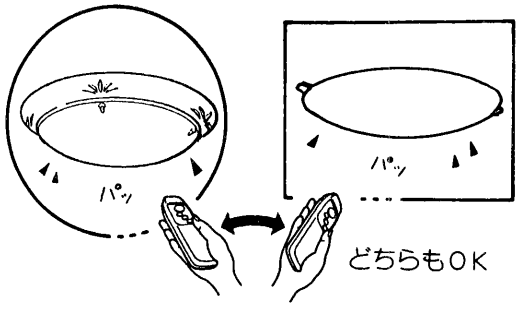
●リモコンを操作する際は、ホルダーから送信機を外ずして器具に向けてください。

3．リモコン送信機による照明器具の点滅操作

●リモコン送信機を照明器具に向けて、お好みのボタンを軽く押してください。照明器具内のブザーが“ピッ”となってお好みの点灯状態に切り替えられます。

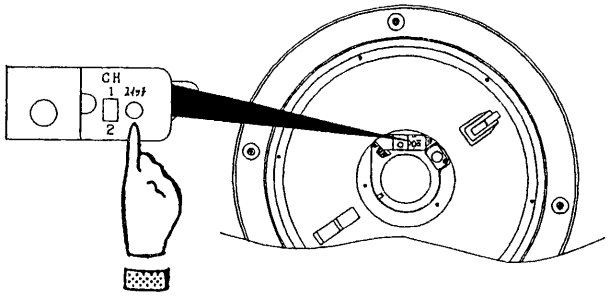


●２台の照明器具の操作が１つのリモコン送信機により行えます。それぞれの照明器具側のチャンネルをチャンネル１・チャンネル２と個別に設定した場合、リモコン送信機のチャンネルと同じチャンネルの照明器具のみが動作します。



4．マニュアルスイッチによる点滅操作

●リモコン送信機の電池切れ・紛失時にマニュアルスイッチをお使いください。



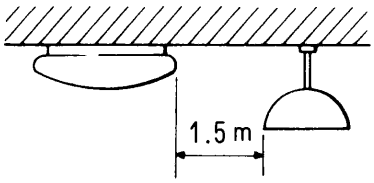
●マニュアルスイッチを押しますと、(全光)・(調光)・(常夜灯)・(消灯)の切り替えができます。

5．リモコン使用上のご注意

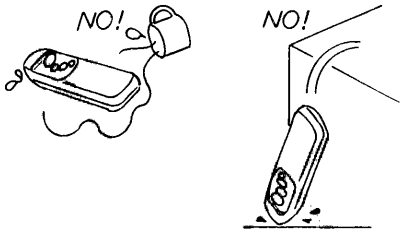
●付属のリモコン送信機は、当社照明器具専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。

●リモコン送信機やマニュアルスイッチで消灯した場合、マイコンを使用しているためわずかな電流が流れて約２Ｗの電力を消費します。
長時間お使いにならないときは必ず壁スイッチを切って節電に心がけてください。

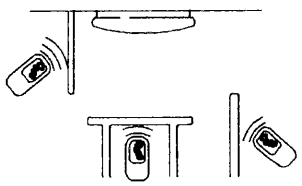
●インバーター照明器具が取り付けられた部屋でのご使用はインバーター器具から1.5ｍ以上離して取り付けてください。



●リモコン送信機は、落としたり、水をかけたり、ふみつけたりしないでください。故障の原因となります。



●リモコン送信機の周囲に図のようなしゃへい物がある場合は、受信機が動作しない場合がありますので、その際はしゃへい物を避けて、再度ボタンを押してください。



●リモコン送信機の送信部、器具のリモコン受光部は汚れますと動作しにくくなりますので乾いた布でふいてください。又、電池が消耗してくると動作しにくくなりますので、その際は新しい電池と交換してください。

●この照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器等を使用すると、リモコンが正常に作動しないことがあります。

●天井、壁、床の色や材質で操作距離が短くなることがあります。

●点灯直後、全光時や調光時リモコンで切り替えにくい場合があります。その際はしばらくしてから切り替えてください。

東芝照明器具保証書

形　名					
★お客様	お名前	ふりがな　様			
	ご住所	〒□□□-□□□□			
	電話	市外	市内	番号	呼
保証期間	本体	1年	★お買いあげ日　年　月　日から		
★ご販売店	住所・店名　電話				

東芝ライテック株式会社　住宅機器事業部

〒140-8660　東京都品川区南品川2-2-13（南品川JNビル）TEL.（03）5463-8766

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参のうえ、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

（右記をご覧ください）

保証について

・保証期間は、**商品お買い上げ日より1年間です。**　但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

・保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。
・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。
その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（1）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（2）お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（3）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（4）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
（5）施工上の不備に起因する故障や不具合
（6）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
（7）日本国内以外での使用による故障及び損傷
2.離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

補修用性能部品の最低保有期間

弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低5年間保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。（セード・グローブなどは含まれません。）

・ご転居されたり、贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』**0120-1048-41**　（フリーダイヤル）
・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電ご相談センター』　**0120-1048-86**　（フリーダイヤル）
携帯電話、PHSからのご利用は　**(03)3426-1048**　（有料）
＊フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

■故障ではありません

- ランプの寿命がくると保護回路がはたらき、残るランプが調光点灯できなくなるので、電源を切ってすみやかにランプを交換してください。（ランプを交換した後、点灯切り替えを行って再点灯してください。）
- 冬場など、周囲温度が低温のとき、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり、“ピシ・ピシ”という摩擦音を生じることがあります。
- ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。
雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 器具寿命の目安は、使用環境により異なりますが約8～10年です。
- 電源の瞬時停電などで明るさが切り替わったり、切換えができなくなったりする場合があります。その場合は、スイッチ等で1度消灯すると正常動作に戻ります。長時間お使いにならない場合は、壁スイッチでの消灯をお願いいたします。

■お手入れのしかた

・常に明るく安全に使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

- 器具の汚れは、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。

（ご注意）■ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、変質、破損の原因となります。

⚠注意　●ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

■ランプの交換

- ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。

ランプ交換の際は、適合ランプ(東芝蛍光ランプ・サークライン)をご指定ください。

■仕　様

器　具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力	適合ランプ
62W形	AC100V	50/60Hz共用	59W	FCL32/30 FCL30/28　ベビー電球100V 5W
72W形	AC100V	50/60Hz共用	70W	FCL40/38 FCL32/30　ベビー電球100V 5W
102W形	AC100V	50/60Hz共用	90W	FCL40/38 FCL32/30 FCL30/28　ベビー電球100V 5W

東芝ライテック株式会社　住宅機器事業部　〒140-8660　東京都品川区南品川2-2-13(南品川JNビル)

＜生産完了 2004年01月01日＞
FPH-7934SRZK(6/7)(03533) D

このシールを壁スイッチに
貼りつけてご使用ください。